

# 薬とうまく付き合って 健康と安心を!

Vol.18

## 「お薬手帳」と「かかりつけ薬剤師」

「お薬手帳」を活用していますか? 「お薬手帳」は、あなたに処方された薬の名前や飲む量、回数などを記録するためのとっても大切な手帳です。今回はこの「お薬手帳」そして「かかりつけ薬剤師」を持つメリットについてお話します。

### お薬手帳を持つメリット

「お薬手帳」の活用は、それを持って医療機関を訪れる私たちに多くのメリットをもたらします。まず、初めて受診する医師に対して「お薬手帳」に蓄積した薬剤服用歴を開示することにより、薬の重複や相互作用(飲み合わせ)の防止など、適切な治療法を選択する際の参考情報としてもらえ、安心して医療を受けることができます。医師側からみても、患者が他所で処方された薬の名前と飲んだ量・頻度、疾病の症状の改善状況や副作用等との関係を判断する場合の重要な情報源となります。また、介護を受ける場合にも、ヘルパー、保健師、ソーシャルワーカー、ケースワーカー等に対する連絡帳として提示することにより、服薬等を支援してもらうことができます。さらに、同じ薬で起きるアレルギーは、2度目は1度目より強く出ると言われていますので、同じ副作用を繰り返さないためにも「お薬手帳」は役立つのです。

東日本大震災や熊本地震などの災害時には、被災者の方が携行していた「お薬手帳」の情報により、適切かつ迅速に医薬品が提供されたり、救護所においては医療チームが効率的な治療を行ったという例もあります。他にも、急に具合が悪くなったときや入院することになった際にも、「お薬手帳」はとても重要になってきます。手帳には自身のアレルギー歴や副作用歴、既往歴などを記入するページもあり、これらをきちんと記入することでアレルギーなどに対処してもら

えるので、正確に管理・記入することを心がけましょう。

### かかりつけ薬剤師とは

2016年4月より、「かかりつけ薬剤師制度」がスタートしています。「かかりつけ薬剤師」とは、薬の服用管理をはじめ、体調や食事の管理など健康全般の相談ができる薬剤師を持つことを意味します。自らが信頼のおける薬剤師を選び、自分が服用している薬のことを把握してもらい、薬局の営業時間外でも、何かあった場合に相談や適切なアドバイスを24時間体制で受けることが可能です。また薬剤師も、薬を処方した医師とも連携し、服薬状況や体調の変化を把握、必要に応じて医師に報告・相談します。さらに、ご自宅で薬の確認・整理を行うこともあります。ちなみに、「かかりつけ薬剤師」は1人につき1名のみしか選ぶことができます。まさにあなたにとっての「かかりつけ薬剤師」なのです。

「お薬手帳」も「かかりつけ薬剤師」を持つことによって、薬歴(薬の服用の記録)を作成してもらえ、副作用などの健康被害が未然に防がれる、医療機関が発行する処方内容を知ることができる、服薬指導をいつでも受けられるといった、より適正・適切な服用ができ、安心して健康な生活を送ることが可能になります。なお、市販薬や健康食品の飲み合わせについても相談のつてもらえますので、まずはあなたのかかりつけ薬局で、気軽に相談してみましよう。



- お薬に関するご相談は…  
(公社)広島県薬剤師会 おくすり相談電話  
Tel.082-545-1193 **相談無料**  
◎受付/10:00~15:00(月~金曜日※祝日、お盆休み、年末年始を除く)
- 薬・たばこなどの誤飲時の応急処置に関するご相談は…  
(公社)広島県薬剤師会 広島中毒119番  
Tel.082-248-8268 **相談無料**  
またはフリーダイヤル0120-279-119  
(ただしご利用は県内から、一般電話と携帯、PHSのみ有効)  
◎受付/9:00~17:00(月~金曜日※祝日、お盆休み、年末年始を除く)



一般社団法人  
**広島市薬剤師会**  
Hiroshima City Pharmaceutical Association

## 薬と健康の やく薬フェスタ

薬や健康に関する情報・体験が満載のイベントです。ご家族揃ってどうぞ!



広島県薬剤師会  
マスコットキャラクター  
「やくザイクン」

2016年10月23日(日)  
10時~15時

**入場無料**

場所 基町クレド6F 翼の広場

- 内容
- ・検体測定室(ヘモグロビンA1c測定)
  - ・おくすり相談
  - ・がん検診啓発ブース
  - ・薬物乱用防止ブース
  - ・子ども薬剤師体験
  - ・ステージイベント(講演・出し物)

主催 (一社)広島市薬剤師会 tel.082-244-4899